



平成 18 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 18 年 10 月 27 日

上場会社名 バンクテック・ジャパン株式会社
(URL <http://www.banctec.co.jp/>)

(JASDAQ・コード番号: 3818)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 三井所 清宏

責任者役職・氏名 取締役管理本部長 吉田 恵一 TEL: (03) 5434-2551

1. 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

- ・たな卸資産の計上は、当中間会計期間末の実地棚卸高を基準に算出した帳簿たな卸高によっております。
- ・法人税等の計上基準およびその他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法によっております。

② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成 18 年 12 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 1 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日）

(1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第3四半期	7,023	(37.7)	252	(—)	220	(—)	130	(—)
17年12月期第3四半期	5,100	(—)	—	(—)	—	(—)	—	(—)
(参考)17年12月期	8,244		325		328		216	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年12月期第3四半期	1,282 34	— —
17年12月期第3四半期	— —	— —
(参考)17年12月期	2,157 19	— —

(注)1 平成 17 年 12 月期第 3 四半期については四半期財務諸表を作成していないため、売上高のみ記載しております。

(注)2 当第 3 四半期は、監査法人による監査は受けておりません。

(注)3 期中平均株式数 平成 18 年 12 月期第 3 四半期 101,926 株

(注)4 潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益については新株予約権の残高はありますが、平成 18 年 10 月 5 日上場のため期末平均株価が把握できませんので、記載しておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期（平成18年1月1日から平成18年9月30日まで）における当社の業績につきましては、主要顧客である銀行を始め、金融関連の設備投資の回復が継続していることに加え、セキュリティやコンプライアンスに対する社会的な意識の高まりによるイメージ情報活用の増加等も寄与し、イメージ情報ソリューションのシステム納入や受託ビジネスが順調に推移いたしました。また、メンテナンスその他の売上につきましても安定的に推移したことから、当第3四半期の売上高は7,023百万円（前年同期比37.7%増）となりました。

利益面におきましては、当中間期には厳しかった受託ビジネスの利益率が、第3四半期に入ってから運用安定による改善が進む一方、増加する新規プロジェクトの準備費用の増加や、一部アプリケーション・ソフトウェア開発プロジェクトの進捗遅れによるコスト増の影響等もあり、当第3四半期の累計売上総利益率は28.2%と当中間期の28.7%からやや低下しましたが、営業利益252百万円、経常利益220百万円、純利益130百万円となりました。

なお、MBOに係るのれんおよび長期前払費用の償却費控除前の営業利益は770百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
18年12月期第3四半期	6,134	1,489	24.3	14,239 34
17年12月期第3四半期	—	—	—	— —
(参考)17年12月期	5,900	1,321	22.4	13,096 79

【キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
18年12月期第3四半期	482	△345	△278	527
17年12月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)17年12月期	464	△461	△667	668

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末比140百万円減の527百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は482百万円となりました。主な増加要因は減価償却費・長期前払費用償却前の税引前四半期純利益911百万円、仕入債務の増加272百万円、賞与引当金の増加133百万円であり、主な減少要因は棚卸資産の増加846百万円、法人税等の支払94百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は345百万円となりました。主な減少要因は有形固定資産の取得311百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は278百万円となりました。主な増加要因は短期借入による収入700百万円、増資による収入71百万円であり、主な減少要因は長期借入金の返済による支出600百万円、短期借入金の返済による支出400百万円によるものであります。

○ 添付資料

（要約）四半期貸借対照表、（要約）四半期損益計算書など

以上

[参 考]

平成 18 年 12 月期の業績予想（平成 18 年 1 月 1 日 ～ 平成 18 年 12 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	9,563 <small>百万円</small>	683 <small>百万円</small>	410 <small>百万円</small>

（参考） 1 株当たり予想当期純利益（通期） 3,916 円 00 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想につきましては概ね計画通りに進んでおり、平成 18 年 10 月 5 日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

（注意事項）

上記に記載した予想数値は、本資料発表時現在において当社が入手可能な情報に基づいて算定しており、実際の業績は、今後様々な要因により当該予想と異なる場合がありますのでご承知おきください。

[添付資料]

1. (要約) 四半期貸借対照表

科 目	当四半期 (平成 18 年 12 月期第 3 四半期 末)		(参考) 平成 17 年 12 月期	
	金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1. 現金及び預金	527,213		668,173	
2. 受取手形	3,570		1,155	
3. 売掛金	1,338,117		1,451,141	
4. たな卸資産	1,554,848		767,019	
5. 繰延税金資産	201,555		195,625	
6. その他	243,694		262,507	
流動資産合計	3,868,999	63.1	3,345,621	56.7
II 固定資産				
(1)有形固定資産				
1. 工具器具備品	512,418		422,742	
2. その他	265,688		149,158	
有形固定資産合計	778,106	12.7	571,902	9.7
(2)無形固定資産				
1. 営業権	75,000		300,000	
2. その他	63,567		65,557	
無形固定資産合計	138,567	2.2	365,557	6.2
(3)投資その他の資産				
1. 長期前払費用	987,897		1,275,748	
2. 繰延税金資産	210,859		208,493	
3. その他	150,327		133,225	
投資その他の資産合 計	1,349,084	22.0	1,617,467	27.4
固定資産合計	2,265,758	36.9	2,554,927	43.3
資産合計	6,134,757	100.0	5,900,548	100.0

科 目	当四半期 (平成 18 年 12 月期第 3 四半期末)		(参考) 平成 17 年 12 月期	
	金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1. 支払手形	—		187,105	
2. 買掛金	863,291		419,047	
3. 短期借入金	300,000		—	
4. 1 年内返済予定 長期借入金	625,000		600,000	
5. 賞与引当金	250,959		116,996	
6. 未払金	340,281		246,408	
7. その他	252,788		369,870	
流動負債合計	2,632,321	42.9	1,939,428	32.9
II 固定負債				
1. 長期借入金	1,525,000		2,150,000	
2. 退職給付引当金	366,711		379,323	
3. 役員退職慰勞 引当金	114,740		101,456	
4. その他	6,264		8,613	
固定負債合計	2,012,716	32.8	2,639,392	44.7
負債合計	4,645,038	75.7	4,578,820	77.6

科 目	当四半期 (平成 18 年 12 月期第 3 四半期末)		(参考) 平成 17 年 12 月期	
	金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)
(資本の部)				
I 資本金	—	—	442,500	7.5
II 資本剰余金				
資本準備金	—	—	369,820	
資本剰余金合計	—	—	369,820	6.3
III 利益剰余金				
1. 当期末処分利益	—	—	508,801	
利益剰余金合計	—	—	508,801	8.6
IV その他有価証券 評価差額金	—	—	605	0.0
資本合計	—	—	1,321,727	22.4
負債・資本合計	—	—	5,900,548	100.0
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金	486,500	7.9	—	—
2. 資本剰余金				
(1) 資本準備金	413,820		—	—
資本剰余金合計	413,820	6.7	—	—
3. 利益剰余金				
(1) その他利益剰余金				
繰越利益剰余金	589,045		—	—
利益剰余金合計	589,045	9.7	—	—
株主資本合計	1,489,366	24.3	—	—
II 評価・換算差額等				
1. その他有価証券 評価差額金合計	353	0.0	—	—
純資産合計	1,489,719	24.3	—	—
負債及び純資産合計	6,134,757	100.0	—	—

2. (要約) 四半期損益計算書

科 目	当四半期 (平成 18 年 12 月期 第 3 四半期)		(参考) 平成 17 年 12 月期	
	金 額 (千円)	百分比 (%)	金 額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高	7,023,064	100.0	8,244,984	100.0
II 売上原価	5,041,166	71.8	5,708,799	69.2
売上総利益	1,981,898	28.2	2,536,185	30.8
III 販売費及び 一般管理費	1,729,247	24.6	2,210,899	26.9
営業利益	252,650	3.6	325,285	3.9
IV 営業外収益	16,318	0.2	65,944	0.8
V 営業外費用	48,887	0.7	62,778	0.7
経常利益	220,081	3.1	328,451	4.0
VI 特別利益	—	—	14,292	0.2
VII 特別損失	—	—	2,665	0.1
税引前四半期 (当期) 純利益	220,081	3.1	340,078	4.1
税金費用	89,377	1.3	123,671	1.5
四半期 (当期) 純利益	130,704	1.8	216,407	2.6
前期繰越利益	458,341		292,394	
四半期 (当期) 未処分利益	589,045		508,801	

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

	株主資本				評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	
		資本準備金	その他利益 剰余金 繰越利益剰 余金			
平成17年12月31日 残高(千円)	442,500	369,820	508,801	1,321,122	605	1,321,727
当四半期の変動額						
新株の発行	44,000	44,000		88,000		88,000
剰余金の配当			△50,460	△50,460		△50,460
四半期純利益			130,704	130,704		130,704
株主資本以外の項目 の当四半期の変動額 (純額)					△252	△252
当四半期の変動額 合計(千円)	44,000	44,000	80,244	168,244	△252	167,992
平成18年9月30日残 高(千円)	486,500	413,820	589,045	1,489,366	353	1,489,719

4. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	(参考) 平成17年12月期
区 分	金 額 (千円)	金 額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期 (当期) 純利益	220,081	340,078
減価償却費	393,859	435,499
長期前払費用償却	297,266	394,390
支払利息	28,170	44,698
賞与引当金の増減(△)額	133,962	2,883
退職給付引当金の増減(△)額	△12,611	△16,081
役員退職慰労引当金の増減(△)額	13,284	17,133
売上債権の増(△)減額	110,609	154,316
棚卸資産の増(△)減額	△846,016	△146,252
仕入債務の増減(△)額	272,970	△202,973
その他	1,086	△275,269
小 計	612,663	748,423
利息・配当金の受取額	2,656	1,863
利息の支払額	△38,052	△47,374
法人税等の支払額	△94,447	△238,157
営業活動によるキャッシュ・フロー	482,819	464,755
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却収入	437	25,742
有形固定資産の取得による支出	△311,923	△434,825
無形固定資産の取得による支出	△16,227	△45,449
その他	△17,599	△7,334
投資活動によるキャッシュ・フロー	△345,312	△461,866
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	700,000	700,000
短期借入金の返済による支出	△400,000	△700,000
長期借入金の返済による支出	△600,000	△750,000
株式の発行による収入	71,997	82,534
配当金の支払による支出	△50,460	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△278,463	△667,465
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	457
V 現金及び現金同等物の増減(△)額	△140,959	△664,120
VI 現金及び現金同等物の期首残高	668,173	1,332,294
VII 現金及び現金同等物の期末残高	527,213	668,173

5. 受注および販売の状況

(1) 受注状況

(単位：千円)

品目	期別	当第3四半期 (自平成18年1月1日 至平成18年9月30日)	前事業年度 (自平成17年1月1日 至平成17年12月31日)
		金額	金額
イメージ情報ソリューション		5,200,206	6,243,674

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 数量については、品目単位が多岐にわたり表示が困難なため記載を省略しました。

(2) 販売状況

(単位：千円)

品目	期別	当第3四半期 (自平成18年1月1日 至平成18年9月30日)		前事業年度 (自平成17年1月1日 至平成17年12月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比
イメージ情報ソリューション		4,716,848	67.2	5,185,035	62.9
メンテナンスその他		2,306,215	32.8	3,059,948	37.1
合計		7,023,064	100.0	8,244,984	100.0

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 数量については、品目単位が多岐にわたり表示が困難なため記載を省略しました。